

売上高等比較表  
〔5号（イ-②）申請用〕

（表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高）

当社の主たる事業が属する業種は\_\_\_\_\_

業種	最近1年間の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
	円	%
企業全体の売上高	円	100%

（表2：最近3か月の売上高）

主たる業種の最近3か月の売上高【A】	円
企業全体の最近3か月の売上高【A'】	円

（表3：最近3か月の前年同期の売上高）

主たる業種の最近3か月の前年同期の売上高【B】	円
企業全体の最近3か月の前年同期の売上高【B'】	円

（1）主たる業種の減少率

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

（2）全体の減少率

$$\frac{【B'】 \text{円} - 【A'】 \text{円}}{【B'】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

上記のとおり相違ありません。

名称

事業所所在地

代表者名

印



平成 年 月 日

売上高等比較表  
〔5号（イ-②）申請用〕

申込日（申請書類を市役所に提出する日）を記入し、捺印を押してください。

（※1）最近1年間の売上高が最大の業種名（主たる業種）を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

間の売上高)

(※1)

業種 (※2)	最近1年間の売上高	構成比
●●●業	円	○ %
△△△業	円	○ %
○○○業	円	○ %
■■■業	円	○ %
企業全体の売上高	円	100%

（※2）業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

小数点以下は切り捨てて計算してください。

（表2：最近3か月の売上高）

主たる業種の最近3か月の売上高【A】	円
企業全体の最近3か月の売上高【A'】	円

（表3：最近3か月の前年同期の売上高）

主たる業種の最近3か月の前年同期の売上高【B】	円
企業全体の最近3か月の前年同期の売上高【B'】	円

（1）主たる業種の減少率

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

（2）全体の減少率

$$\frac{【B'】 \text{円} - 【A'】 \text{円}}{【B'】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

上記のとおり相違ありません。

「名称」は法人にあっては商号を、個人事業主については屋号を記載してください。

名称

事業所所在地

代表者名



（注）認定申請に当たっては、営んでいる事業全てが指定業種に属することが疎明できる書類等（例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など）や、上記の売上高が分かる書類等（例えば、試算表や売上台帳など）の提出が必要。